

偕行会城西病院で長時間透析が始まりました。

名古屋市東区にある「偕行会城西病院」で新たに「長時間透析専用透析室」が作られました。ベッド数は8床で、5月16日（月）現在4床が稼働中です。

透析時間は9時～17時までの8時間です。透析中に食事をとります。透析食ではなく普通食です。（お弁当持参、コンビニ等自分で購入した食事を取ることもできます）

担当医師先生や看護課長によると、この長時間透析を受けると食事制限はほとんど無くなり、果物も食べられます。除水もじっくりと行うことができるため、身体への負担、特に心臓への負担が軽減され、透析中の筋肉の痙攣（主に足のつり）等の不快な症状も出にくくなります。

長時間透析の「時間拘束」の問題も、城西病院ではベッドごとに仕切りがあり簡単なプライベート空間で過ごせますし、Wi-fi環境が整っており、座った状態で透析もできるので「リモートワーク」での仕事も透析中に行えます。

透析中の過ごし方はまちまちですが、午前中はテレビや読書を楽しむ方が多いようです。昼食後はお腹に血液が集まり、血圧が下がりやすくなるので、午後は横になって透析を受けると良いかもしれません。

4時間透析で体重増加が基礎体重の3%～5%以上ある人は、透析を延長して除水しなければならないこともあります。他にも、透析終了後に帰宅してからグッタリとしてしまい、夕方まで横になって過ごす方も多いようです。それならば、夕方までゆっくり時間をかけて身体に優しい長時間透析を行い、元気に帰宅するほうが良いと思いませんか？

但し、長時間透析だからといって体重管理をおろそかにしてはいけません。

詳しくは、今回の偕行会グループの会報誌「ひだまり」に長時間透析を担当されている医師のお話が掲載されます。「ひだまり」を読んでみたい方は、偕行会HPをご覧ください。

記

■案内者：

- ◎一般社団法人愛知県腎臓病協議会（愛腎協） 事務局
- ◎住所：名古屋市東区白壁1丁目50番地 愛知県白壁庁舎内
- ◎電話：052-228-8900
- ◎eメール：aichi1970@aijinkyo.com
- ◎URL：<https://www.aijinkyo.com/>
- ◎担当者氏名：小谷奈津子

■偕行会城西病院

- ◎住所：名古屋市中村区北畑町四丁目1番地
- ◎電話：052-485-3777（代）
- ◎URL：<https://www.kaikou.or.jp/jyosai/>

■偕行会透析事業部 HP

<https://www.kaikou.or.jp/touseki/>

■偕行会広報誌「ひだまり」

<https://www.kaikou.or.jp/touseki/kouhou.php>